ふかまちのまど

第一九五号　一〇年八月一日
発行元　深町連合町内会
連絡先　☎六三―三八八二

連合町内会活動報告

やっさ祭り・盆行事のご案内

連合町内会
会長　中村　純

①やっさ祭り参加

今年度もサンライズ大池さんと合同でやっさ祭りに参加します。やっさ祭りに参加頂ける方は、各町内会長まで申し込みをお願いします。

上組　中村純　64―0784
中組　麓正徳　63―7400
下組　寺田弘　64―8092

◆参加期日　八月七日（土）

※参加衣装（はっぴ又は浴衣、足袋、草履）は各自持ち込み。

②盆行事

◆開催日時　八月十五日（日）十九時三十分～

◆行事内容
新仏黙祷・太鼓踊り
盆踊り・ビンゴゲーム
夜店

※・町内各所での太鼓踊り　十時～
・千川神社での太鼓踊り　十八時～

◆開催場所　深小学校校庭

※雨天の場合は深小学校体育館で実施・ビンゴゲームも実施

※小学校前の道路端、歩道への駐車は禁止です！

◇盆踊り練習
日時　八月六日（金）十時二十分～
場所　深小学校体育館

深小だより

私の夏休み

深小学校校長
山本　惠司

ちょうど五十年前の今、私は因島市立重井小学校の一年生。朝五時。部屋に吊るされた手繰り、虫かごを二つ持ち近くの直行する自分だけの場所。前日に採った虫をかごに入れ、木の枝に持ってきたカブトムシ、クワガタ、ミヤマクワガタ、ノコギリクワガタ、ヒラタクワガタ、ノコギリクワガタ、ヒラタクワガタ、ミヤマ

短歌、俳句、詩

中組　仲峠講　竹内ひろみつ

許すと言う言葉が出ずに十年の
月日は流れ人は老いゆく

誰(だ)が言うた
一位でなければならぬかと
一位であるこそ世界に胸張り

梅雨晴れ間洗濯干して布団干し
主夫の努めも楽にはあらざり
▲▲

つながる命

中組　安藤　志保

今年は「国際生物多様性年」。あまりピンとこない言葉ですが、簡単に言うと、この地球にはたくさんの種類の生物が住んでいて、お互いにつながり合い支え合っている大切な仲間だっていうこと。どうしてこれを、改めて世界的に掲げて取り組もうということになったか…。それは今、大切な仲間たちがどんどん地球から消えていっているからなんです。

「メダカが絶滅?!」「マグロが食べられなくなる?!」というニュースはご存知ですよね。でも、一体どれくらいの生物が絶滅しているかご存じでしょうか?一日に二百種、一年ではなんと七万五千種類もの生物が永遠にこの地球から姿を消していっているのです。地球の歴史でもかってないスピードです。

環境対策の必要性は六十年代から求めながら経済重視で後回しにされてきた結果、森林破壊、地球温暖化、開発という名の自然破壊、環境汚染が進み、こんなにも多くの生物が息絶える地球になってしまいました。

ミツバチがいなくなると四年後には人間もいなくなる…と言われるように、生物はお互いに支え合うことで生かされています。今こそ自然の声に耳を傾け、自然を守る方向にハンドルを切り替えていきましょう。旬のもの地域のものを食べる、自然の力で涼しく過ごす工夫をするなど、できるだけ自然に寄り添ってみましょう。▲▲

子ども会だより

三菱球技大会と合宿

子ども会会長　松本雅志

七月十七日(土)、三菱少年・少女球技大会が開かれました。予選リーグの一試合目、対高見フェニックス(向島)、二試合目、対三原パワーズでした。長い雨天も終わり、暑い日差しの中でしたが、選手たちは元気良く声を掛け合いながら頑張りました。結果は健闘むなしく負けてしまいましたが、毎週土曜の練習も頑張っています。今後も応援よろしくお願い致します。

又、球技大会終了後、十八日の昼までソフトボール合宿を行いました。日頃の練習と違い、プールやバーベキュー、花火、親子対決や混合チームでの試合で親子共イキイキ楽しく、にぎやかな思い出に残る合宿でした。▲▲

ピッコロだより（知的障害者授産施設）

観葉植物の寄せ植え用意しています

八月と聞けば、真夏、口癖の様に出る言葉は「暑いネェー」と自然に利用者さんたちに声かけしている自分が、恥ずかしくなるぐらい、利用者さんたちは、暑さもなんのその作業に励んでいます。

秋冬の苗の種蒔きもそろそろ始まっており、十月の本郷祭り、十一月のピッコロ感謝祭などもあり、それに向けてスタートです。今春は野菜を主とし、数少ない花の中からお買い求めて下さった方々、ありがとうございます。今秋は、花苗も出来上ってくると思います。又、この暑い時は観葉植物の寄せ植え等も用意しております。

ぜひ、ハウスの方、皆実町のピッコロガーデンにお越し下さい。

―ピッコロのみんなは暑さに負けずに頑張ってま～す。―
▲▲

高校で頑張ること

如水館高校一年　小林健人

僕が高校で特に頑張りたいと思っているのは、勉強です。中学時代には、それほど、勉強の重要性を理解していませんでしたが、高校生になって、それが浮き彫りになってきました。

自分の行きたい大学には模試でどのくらい点数をとっていなければならないか、自分にはどのくらいの勉強時間が必要なのか、そのようなことが、高校に入って行われた模試などで感じることができました。

僕はできるだけ良い大学に入って、安定した職につきたいと思っています。そのためには、やはり勉強が必要不可欠です。だから、高校では、クラスで一番をとり続けていけれるように、勉強を頑張っていきたいと思います。

英語で国際的感覚を

如水館高校一年　福島耕太

今、自分は如水館高等学校という学校で勉強しています。僕がこの高校に入学した理由は、留学専攻があるということです。自分は父の仕事の事情で三年間海外に住んでいました。そこでは主に英語で話していました。なので、そこで培った英語力を生かしたいと思いここに入りました。なので今から自分が頑張っていくことは、英語力を伸ばし、いつでも会話ができるようにすることです。

今の時代、英語が話せなければ日本と言う狭い中でしか、価値観を築くことができません。実際に海外に出てみて思いましたが、世界は広いです。自分は自分が、「日本だけ」といった考え方をしてはいけないと思っています。もっと視野を広くし、日本ではありえないような、奇想天外な物事を、見、聞き、感じたいと思います。

そのためには、まずは世界共通の言語である英語を勉強し、国際的な感覚を身に付けることが大事だと思います。

自分はこれから、英語力や国際的な感覚を身に付けるために、この如水館で、一生懸命に勉強したいと思います。▲▲

深町子どもを守る会

子どもをみんなで守りましょう

深小の全校登校日は八月六日・二五日です。

○午前十一時四十五分頃下校します。

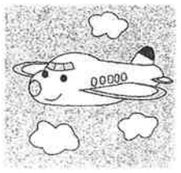
○近くで、遠くで、みんなで見守りましょう。

○あいさつ、声かけをしましょう。

歩く会にご参加を

健康づくり推進員　高崎修

広島空港周遊



月日　八月三十一日（火）

行程

八時　上組公民館出発（車）
九時　周遊開始（徒歩）
　　空港ビル、三景園他
十二時　空港発（車）
十三時　上組公民館帰着予定
▲▲

参議院議員選挙投票状況

深町投票区（深町・中之町南）

平成２２年７月１１日執行

性別	当日有権者数（人）	投票者数（人）	投票率(%)
男	483	262	54.24
女	533	267	50.09
計	1,016	529	52.07

※　各投票区の投票者数には不在者投票数を含まない。

※　三原市全体の不在者投票数：615（男：284　女：331）

◎広島県投票率：53.51%。三原市投票率：56.52%。